

【令和元年 7 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このため令和元年 7 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和元年 7 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【長梅雨による悪影響が広がり業況を押し下げた】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-14.2（前月-7.6、前年同月-7.1）で、前月比 6.6pt 悪化した。7 月前半の冷夏は、小売業やサービス業を中心に多大な影響を与え業況を押し下げた。また、人手不足は深刻化しており、今後も厳しい状況が続くと考えられる。

【製造業】

業況は-14.6（前月-14.7、前年同月 2.0）と前月に比べ 0.1pt 好転した。夏の観光シーズンに向け食料品製造業を中心に好転の兆しが見られた。しかし米中・日韓などの不安定な海外情勢には懸念が高まっており、今後も注視が必要である。

【建設業】

業況は-2.9（前月 11.8、前年同月 0.0）と前月に比べ 14.7pt 悪化した。人手不足による人件費の高騰や建築資材の不足に加え、長雨の影響で売り上げは減少し厳しい状況となった。

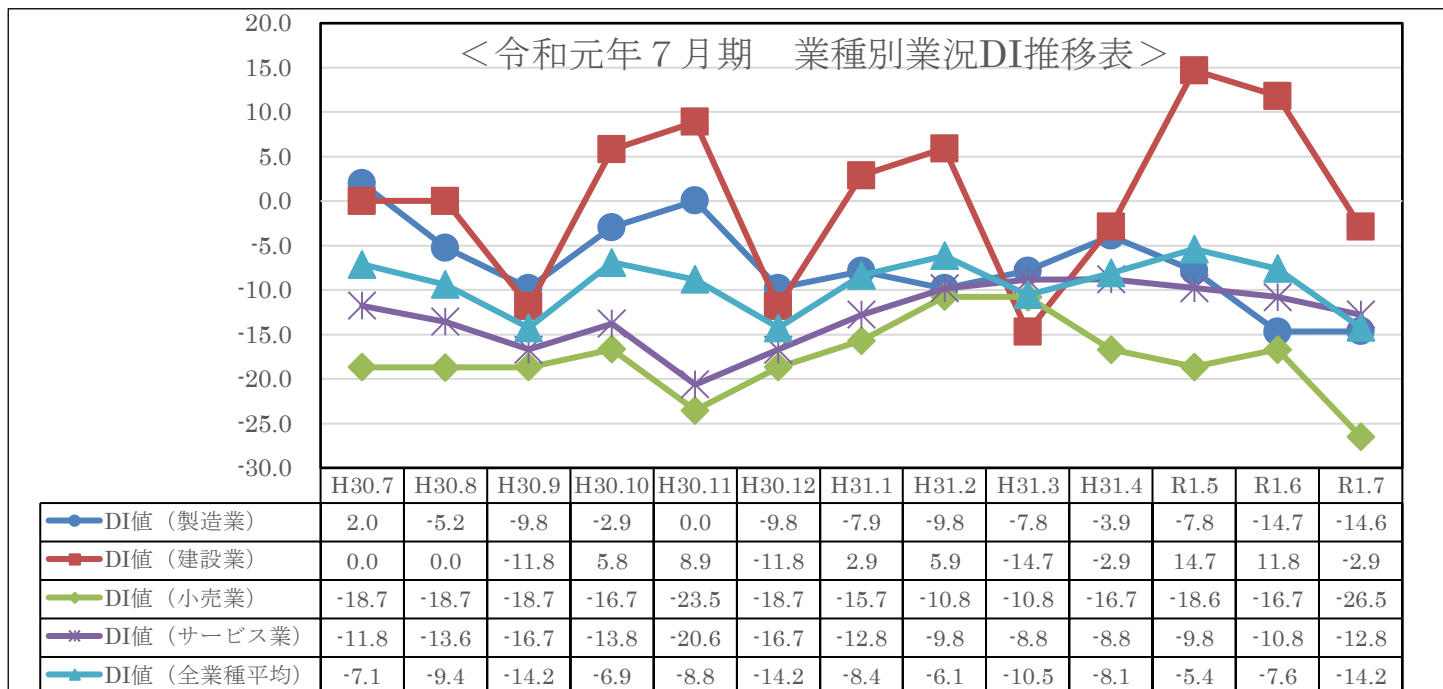
【小売業】

業況は-26.5（前月-16.7、前年同月-18.7）と前月に比べ 9.8pt 悪化した。7 月の前半は冷夏となった影響で、夏物衣類やエアコン等の耐久消費財の売れ始めが遅かった。さらに天候不順は客足を減少させ売上は大幅に悪化、業況を押し下げた。

【サービス業】

業況は-12.8（前月-10.8、前年同月-11.8）と前月に比べ 2.0pt 悪化した。旅館業では長雨による悪影響もあったが夏休みに入る 7 月の後半には持ち直す動きを見せた。お盆シーズンを前に好転の兆しを感じるも、依然先行きは不安定な状況が続いている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：小磯・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・食料品製造関係は夏の観光シーズンに向け客足が徐々に増えている影響で、若干ではあるが売上増の傾向にある。(伊豆)
- ・輸出处向け製品の製造は米中、日韓などの海外情勢の影響を受け減少傾向である。(富士駿東)
- ・食料品製造業では天候不順により野菜の仕入れ価格が高騰している。(中部)
- ・機械金属業は比較的好調な状況が続いているが、増税後の受注減を心配している。(中東遠)
- ・仕事が減少傾向の事業所と順調に推移している事業所があり、二極化の傾向がある(西遠)

【建設業】

- ・人手不足により人件費が高騰している。(伊豆)
- ・長梅雨で仕事が滞った。また、建築資材は不足している。(富士駿東)
- ・前月と比較して特に変化はない(中部)
- ・仕事量はあるが、職人不足。技術職の単価が低い。(中東遠)
- ・仕事は中断なくあるが、手間がかかりあまり儲けに繋がっていない。納品後速やかに請求を出し、なるべく早く資金化に繋がりたい。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・梅雨の営業が長引き客足を減少させる原因となった。食料品小売業では7月の天候不順で仕入れ単価がさらに上がり採算が悪化している。(伊豆)
- ・長梅雨で夏物衣料は売上が減少した。(富士駿東)
- ・7月後半猛暑となり衣料品の動きが鈍くなった。食料品は7月の猛暑による野菜価格の高騰が見受けられる。(中部)
- ・台風等の影響でイベントが中止となり催事での売上が見込みよりも下回った。(中東遠)
- ・夏に向けてエアコンを仕入れ受注はあるが、全部は工事設置できないため売上金は翌月以降を予定、資金繰りは依然として厳しい状況。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・旅館業では長梅雨の影響で釣り客やツーリング客等からキャンセルが相次いだ。洗濯業についても梅雨の長雨が影響し同様に売上減少となった。(伊豆)
- ・仕入単価の上昇には現状企業努力で凌いでいるが先行きは依然として不安定。(富士駿東)
- ・依然として悪い状況が続いている。(中部)
- ・理美容は長雨が続きせいか来店者が減少した。クリーニングはコインランドリー乾燥機の利用者増加。(中東遠)
- ・理美容店において、梅雨の影響で平日に土木関係・林業関係のお客が多く来店したとの声が聞かれた。(西遠)

小規模企業景気動向調査（令和元年7月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-20.5	-26.4	好転
売上	-20.6	-26.5	増加
仕入単価	23.6	14.7	上昇
採算	-32.4	-35.2	好転
資金繰り	-20.5	0.0	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-17.6	-11.8	悪化
売上	-5.9	-8.9	増加
仕入単価	5.9	8.9	低下
採算	-14.7	-8.9	悪化
資金繰り	-5.8	-5.9	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.8	-5.8	不変
売上	-5.9	-5.9	不変
仕入単価	11.8	20.6	低下
採算	-20.6	-14.7	悪化
資金繰り	-5.9	-11.8	好転

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.9	11.8	悪化
売上	0.0	8.8	減少
仕入単価	17.7	26.5	低下
採算	-5.8	-5.9	好転
資金繰り	-5.9	-8.9	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-44.1	-29.5	悪化
売上	-29.4	-23.5	減少
仕入単価	8.9	8.9	不変
採算	-26.5	-23.5	悪化
資金繰り	-17.7	-11.7	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.6	-8.9	悪化
売上	-29.4	-8.8	減少
仕入単価	8.8	5.9	上昇
採算	-47.1	-26.5	悪化
資金繰り	-20.6	-8.8	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-11.7	悪化
売上	-11.8	-14.7	増加
仕入単価	20.6	14.7	上昇
採算	-2.9	-17.7	好転
資金繰り	-14.7	-17.7	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-11.8	不変
売上	-8.8	-17.6	増加
仕入単価	2.9	8.8	低下
採算	-2.9	-14.7	好転
資金繰り	-14.7	-14.7	不変

9.洗濯業

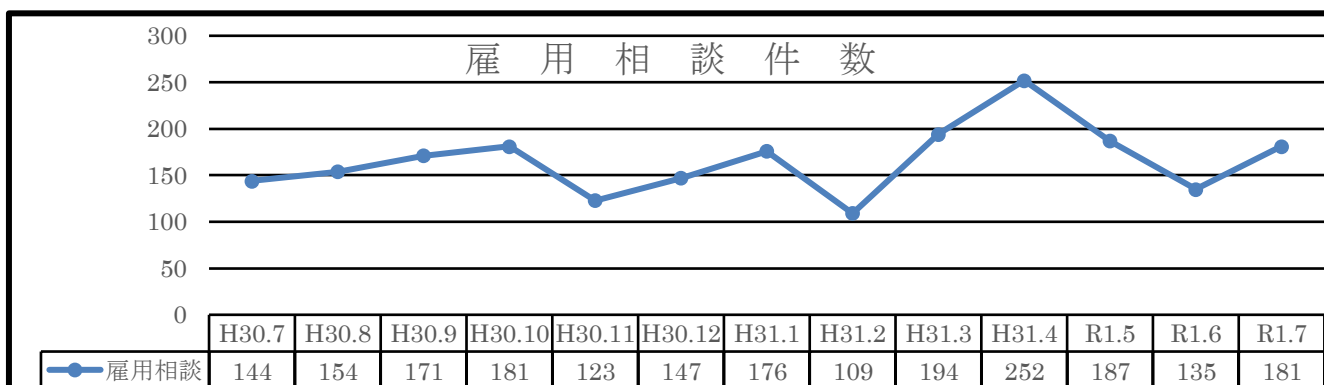
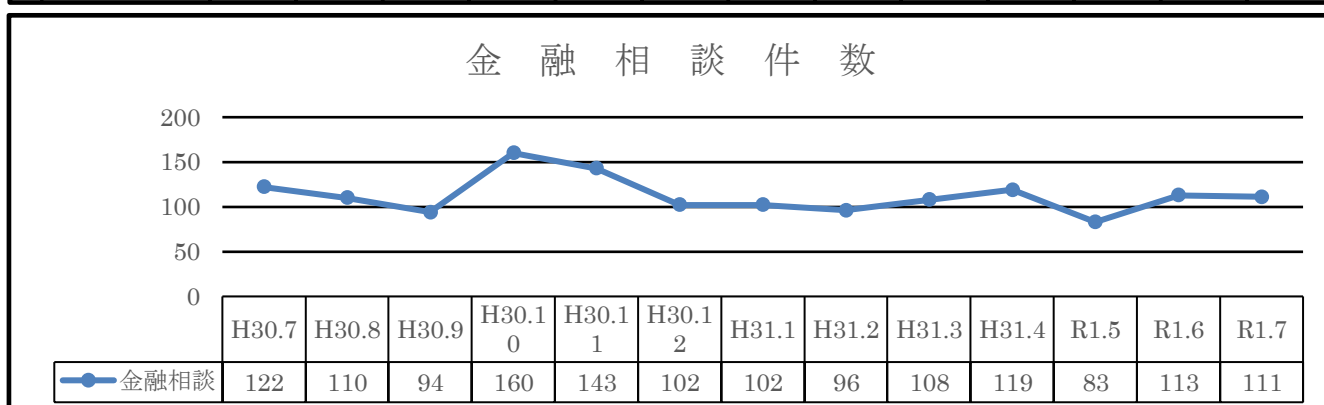
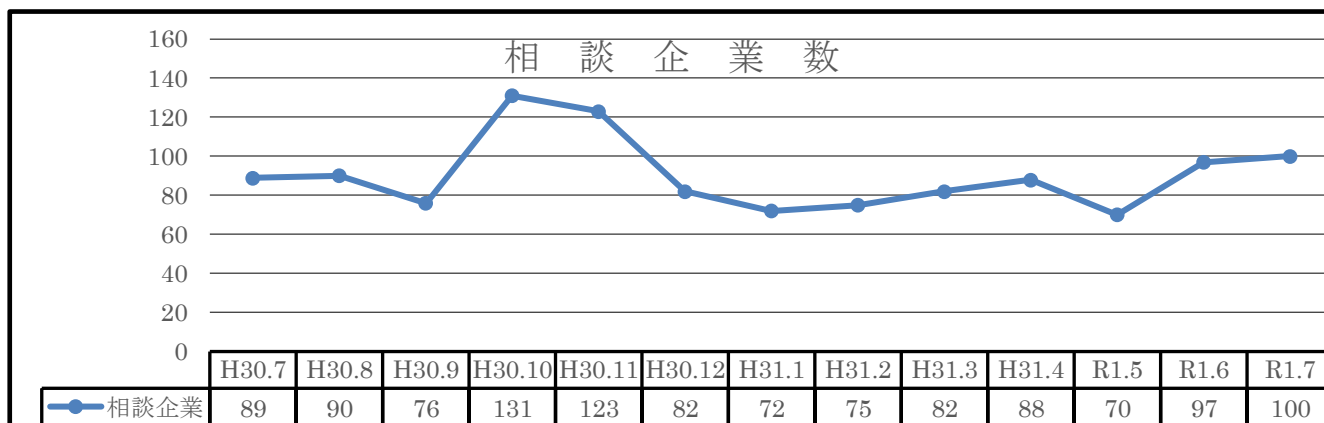
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-20.6	-14.7	悪化
売上	-11.7	-5.9	減少
仕入単価	8.8	11.8	低下
採算	0.0	-2.9	好転
資金繰り	-11.8	-5.9	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-5.9	不変
売上	-5.9	-5.9	不変
仕入単価	0.0	3.0	低下
採算	-3.0	-2.9	悪化
資金繰り	-8.8	-5.9	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(令和元年7月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	100	97	3
【金融相談件数】	111	113	-2
新規融資（借換えを除く）	64	66	-2
既存債務の借換え	34	42	-8
借入れ条件変更	2	1	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	11	4	7
【雇用相談件数】	181	135	46



【金融相談】

金融相談件数は、111件と前月(113件)に比べ2件減少した。各地でマル系融資の相談が多く、借入資金使途は多岐にわたるが、特に設備導入に関する相談が多い傾向であった。

<経営指導員コメント>

- ・ 運転資金や設備導入・改修工事に関する相談があった。(伊豆)
- ・ 夏季資金相談対応及び設備資金需要等相談案件が増加している。(富士駿東)
- ・ 事業承継補助金・持続化補助金の申請に伴い、採択後の資金繰りに関する相談件数が増加している。(中部)
- ・ マル経融資に関する相談が増えてきている。(中東遠)
- ・ 今月はマル経融資の借換えの相談が多かった。決算などがひと段落し、この時期に設備投資などを強化しさらなる売上確保を目指そうという企業の姿勢が感じられた。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、181件と前月(135件)に比べ46件増加した。働き方改革関連法への対応に関する相談は依然として増加傾向であると共に、人手不足は各地で深刻さを増している。

<経営指導員コメント>

- ・ 短時間労働者の雇用保険への加入に関する相談があった。(伊豆)
- ・ 人材獲得のための就業規則見直しなど、会社の魅力アップに注意を向ける企業が増えてきているように見受けられる。(富士駿東)
- ・ 人手不足が深刻である。(中部)
- ・ 社員の中から大手企業への転職者希望者が出る等、中小・小規模企業の人手不足は厳しさを増している。(中東遠)
- ・ 従業員不足に関する相談があった。ハローワークに依頼しているが良い結果が出ていない。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・ 消費増税に伴うプレミアム付商品券及びプレミアム工事券の積極的な活用による集客・売上拡大への取組みが見受けられた。(河津町)
- ・ 「みなみの桜と菜の花まつり」について今年は見ごろ時期が長く、前年比客数17%増21万2000人が来訪。(南伊豆町)
- ・ 6月から中元商戦へ向けてプレミアム商品券を販売した。500円×12枚綴=6,000円を5,000円で販売(プレミアム率20%)。6日間で完売した。(小山町)
- ・ 富士川地区で、「ふじかわ夏まつり」を開催(8/3(土))。管内企業の多くが運営・出展に参加し、盛り上げに注力する。(富士市)
- ・ 7/23(日)に予定されていたビーチフェスタは、悪天候の為中止となった。(静岡市清水)
- ・ 奥大井湖上駅が、クールジャパンアワード2019に選ばれ、アプラインの客足は順調に伸びている。(川根本町)
- ・ 森町商工会主催で森の軽トラ市(7/27(土)森町健康福祉センター)は催される他、森の古着市(7/21(日))※毎月第3日曜日(天竜浜名湖鉄道遠州森駅)も開催された。(森町)
- ・ 来る消費税増税に備えて消費税対策の専門家派遣、軽減税率対応レジやキャッシュレス導入の相談が増えている。(奥浜名湖)
- ・ 7月後半より、観光協会のイベントについて、「うなぎつかみ体験」「さかなとり体験」「しらす釜揚げ体験」などを行っており、新聞などマスコミに取り上げられている。(新居町)